



鷹場の村々

春季企画展

令和4年3月19日(土) ▼ 令和4年6月12日(日)



江戸時代に市内にあった村々は、尾張徳川家の藩主が鷹狩りをする鷹場^{たかば}となっていました。当時の資料などから、鷹狩りのようすや村々の役割などを紹介します。

富士見市立難波田城資料館

〒354-0004 埼玉県富士見市大字下南畑 568-1

Tel 049-253-4664 / Fax 049-253-4665

【休館日】月曜日(祝日を除く)、祝日直後の平日

【開館時間】9:00 ~ 17:00

入館無料



【交通案内】

- 東武東上線志木駅東口より東武バスららぽーと富士見行き、「難波田城公園南口」下車徒歩7分または「興禅寺入口」下車徒歩5分もしくは「下南畑」行き、終点下車徒歩13分
- 東武東上線鶴瀬駅東口より市内循環バス「難波田城公園」下車徒歩2分、もしくは「興禅寺」下車徒歩8分